

販促用ボードを寄贈

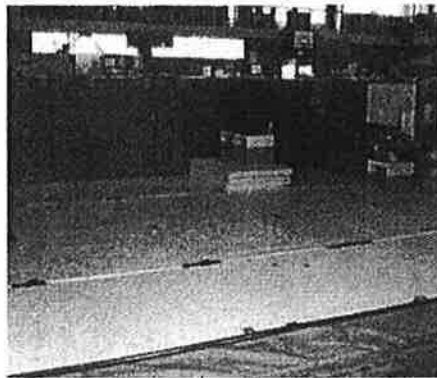
ワルアド 被災地で床敷きに

東日本大震災

広告関連資材卸のペ
ルアドワイズ（本社名
古屋市中区新栄2の42
の28、小森弘道社長、
電話052・2338・
1402）はこのほど、
東日本大震災で被災し
た宮城県石巻市に、避

難所の床敷きとして、
販促用ボード「エコノ
ラックE」1500枚
を寄贈した。
同商品は広告用看板
だが、寄贈した被災地
の避難所では、床敷き
シートとして利用。被
災者の居住環境改善に
寄与している。

同社広報は「エコノ
ラックEは、素材が発
泡スチロールであるこ
とから、断熱効果があ
り、やわらかい。床敷
きにすれば役に立つの
ではと思ひ寄付した」
と経緯を説明した。
同商品のサイズは1
枚あたり約1畳。既に、



エコノラックEを
床敷きしている
避難所

4月末から避難所であ
る体育館一面に敷き詰
めており、約200人
が生活を続けている。
「宮城県には取引先
もいる。今後も、継続
的に支援
していけ
れば」
（同社広
報）とし
ている。